様式１　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　受付番号

罹災証明書交付申請書

令和　　年　　月　　日

伊那市長　様

　　　　　　　　　　　　　　申請者　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話

|  |  |
| --- | --- |
| 罹災年月日 | 令和　　年　　月　　日（　） |
| 罹災物件住所 | 伊那市 |
| 申請者と罹災物件との関係 | □所有者　　□管理者　　□占有者　　□担保権者 □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　 |
| 罹災原因 | 　　　　　　　　　　　　　　　による被害 |
| 罹災内容 |  |
| □床上浸水　　□床下浸水 |
| 証明書必要部数 | 　　　　　部 |
| 添付書類 | 　□写真　　□位置図　　□その他（　　　　　　　　　　　） |

上記のとおり、罹災したことを証明願います。なお、 証明に必要な情報（住民基本台帳、固定資産税課税台帳等）を閲覧することに同意します。

■罹災証明書

・生活再建など公的な支援を受けるため、住家の被害程度を証明する書類です。

・災害発生時に居住していた自宅の被害程度を判定し、その結果を記載します。

・「罹災程度」は、内閣府の定める被害認定基準に基づき、屋根、壁、構造体等の

部位別に、表面に現れた被害を観察して判定します。

（１）罹災証明書の被害認定区分

　　①全壊（被害の程度50％以上）

　　②大規模半壊（被害の程度40％以上50％未満）

　　③半壊（被害の程度20％以上40％未満）

　　④準半壊（被害の程度20％未満）

　　⑤一部損壊（被害の程度10％未満）

（２）主な支援制度

　　①住まいに関すること

・住宅の応急修理

・障害物の除去

・被災者用仮住居への入居　など

　　②生活資金に関すること

　　　・支援金（大規模半壊以上）※信州被災者生活再建支援制度あり

　　　・災害復興住宅融資、生活福祉資金制度による貸付

　　　・災害弔慰金

　　　・災害障害見舞金　など

　　③税金等に関すること

　　　・国、県、市税の減免措置等

　　　・医療保険、介護保険の保険料、窓口負担等の減免措置等

　　　・授業料等の減免措置等　など

～詳しくは申請時にお問い合わせください～